

リレーエッセー
大きくなあれ
Vol.13

**あいさつは
自分からしようね**

帰依龍照



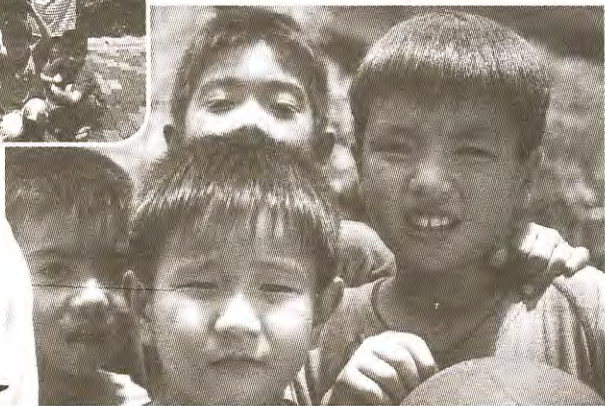
チャチャチャヤン！
「お待さま、お慈悲でござえま
すだ。助けておくんねえ。後生
ですだ！」村の衆、悪いが、あつ
しにはかわりのねえことござ
いやす——先日、久しぶりに『木
枯らし紋次郎』のビデオを、なぜ
か見る機会があった。間もなく一
周忌を迎える父がよなく愛した
作品だからであろうか？ いっ見
ても、うーん、最高！ 戦後、日
本は復興期を迎え、大量生産・大
量消費の中で目覚ましい経済発展
を遂げてきた。その時代に高視
聴率を得た『木枯らし紋次郎』は、
金銭・物品さえあれば幸福になれ
る、まずは自分第一、他人のこと
は「かわりのないことござい
やす」という、こころの空洞化・
人間同士の無関心の時代の訪れを
予測していたかもしれない。
当時小学生であった小生も三人
の男の子の父親となり、去る五月、
初めてPTA総会に参加させてい
ただいた。長男がお世話になって
いる中学校の駐車場に車を停め、
校内をキョロキョロ歩く。言い訳
だが、どうもスーツにネクタイは

緊張する。かと言って、普段の二
ホーム（衣に袈裟）で出席する
わけにもいかず…。
突然、「こんにちには！」「ちわっ
す」「こんにちにはっ！」すれ違
う中学生たちが大きな声であいさつ
してくるではないか。ある女の子
からは、「どこかお探ですか？」
との優しい言葉。思わず、「えっ、
はい、こんにちには。何もお探して
はないです。ありがとう…」こち
らが恐縮してしまう。校長先生を
はじめ、教職員皆様の日ごろのご
苦勞あつてのことと、深く感銘を
受けた。

あまり知られていないが、『挨拶
（あいさつ）』という言葉は仏
教用語である。『①学問を志す僧
侶に対し、問答をしてその習熟を
試みること ②人と出会った時に
取り交す儀礼・親愛的な動作・
言葉』（仏教用語辞典より）
師匠からも、よく話を聞かされ
たものである。
「いいか？ あいさつは、される
のを待っていてはだめ。相手がし
てくれないと、あいさつはあいさつ
もしないと嫌な気持ちになっ
争いの種となる。こちらから、こ
んにちは」とあいさつすれば、相
手も笑顔になり、やがては人間同
士のトラブルもなくなる」
よし、今度は勇気を出して、自
分からあいさつをしよう。
…五日後の小生の日記から…
中間試験期間中のため、中学
校へ長男を迎えに行く。今日は
こちらからあいさつをしよう。頑
張るぞ！
「こんにちには！」「こんにちには！」
うーん、気持ちいいね。しかし、
次から次へと生徒数の多いこと
少し、疲れた…。おっと、誰か来
る。あいさつ、あいさつ。

このコーナーは、日々こどもたち
とかかわる方のエッセーです。
〈執筆者〉
☑ 帰依龍照（住職）
☑ 宮城英雅（小児科医）
☑ 平良辰浩（学童クラブ指導員）
☑ 下地直也（保育士）
☑ 新里恒彦（ケルン苑主管）
☑ 真栄城栄子（くすぬち平和文化館）
ご意見をはがきかファクス、Eメール
で編集部までお寄せください

「こんにちには！ あれっ？」「何
やってるの、お父さん？ 汗かいて…」
「……」
「ねえ、何や
てるの？」「あつしにはかわり
のあることございやす」
お父さん、お母さん、我が子に
も自分からあいさつしようね
（コザ真宗寺 旧コザ本願寺住職）



右・祐樹くん

遊び場スナップ

宜野湾市民図書館近く



オシヤベリは

儀間 祐樹君（琉球大学附属小三年生）

二年生までは、国語が好きだったんだけど、三年生になったら算数が好きになった。だって、三年生の国語は漢字がたくさんでてきて、頭がむちゃくちゃになるから嫌い。

土日は、いつきーのおうちでテレビゲームしたり、外でドッジボールしてる。普段の日は学童だから、習字習ったり、週に一度は英語も習っている。

きょうだいは幼稚園の妹と赤ちゃんの弟がいて、僕が一番上だからお母さんのお手伝いもするよ。弟が泣いたらだっこしてあげたり、お皿を運んだり。

あっ、雨が晴れたよ。いーい！ お外で俺の得意なドッジボールしてこよう。

お父さんは僕とドッジボールしたい遊んでくれるから大好き！



3-3
ぎまゆうき